

たんぽぽ通信

Dandelions

2026. 3月号

始良市立加治木幼稚園便り
PHONE 62-2502
FAX 62-2524



園HPへ



馬と踊って、触れ合って

木田の馬踊りの皆さんが、幼稚園に来てくださいました。鈴掛け馬と一緒に踊ったり、一人ずつ「よしよし」したり。

初めは、怖々でしたが、馬がじっと待っていてくれるので、園児もみんな笑顔で触れ合いました。



1つ上の準備が着々と

今年度も残りわずかになりました。3学期は今の学年のしめくくりと、次の学年の準備をする学期ですが、子どもたちもそのことをしっかり感じ取っているように見えます。

卒園式の中で、年中組がお祝いの言葉を送りますが、いろんなエピソードと共に、「皆さんをお手本に、これからは、私たちが、優しくてカッコいいきりん組になります。」と伝えます。

この送る言葉は、年中組が、これまでの年長組との思い出やお世話になったことを出し合って、自分たちで考えました。「〇〇くんは、〇〇してくれたよ。」「〇〇さんが、けがをしたとき助けてくれた。」などなど、これまでのことをとてもよく覚えていて、エピソードが尽きず、とてもとても全部は入れられなかったそうです。お手本を心の中にたくさんもっている年中組は、きっと素敵な年長さんになりそうです。

年少組は、これまで一番年下でしたが、今度は自分たちが何かしてあげたいという意識が芽生えているようです。年中になったらという話題になると、「お世話をしてあげる。」「よしよししてあげる。」「だっこもしてあげる。」と話しているとか。きっと、優しい先輩になりそうです。

年長組は、卒園に向けての練習や準備も最終段階を迎えています。小学校のこともよく話題にしているようです。「ぼくは、お勉強を頑張るんだ。」「私は、漢字をがんばるんだよ。」「ぼくは、学校に行くのが楽しみなん

だよ。」などなど。

各組それぞれ、これからどんな自分になりたいかを考え、次のステージを楽しみにしているところが、とても素敵だと思います。

私たちは、一人一人の思いを大切にして、みんなで応援していきたいと思っています。

本年度もありがとうございました

保護者の皆様には、毎日の準備や登園・降園の送迎、様々な行事への御協力、お弁当作り、奉仕作業など、園の保育活動にいつも温かい御理解・御協力をいただきました。

親子読み聞かせ会「ぐるんぱ」の皆さんの月1回の読み聞かせは、毎回様々な工夫や仕掛けがあり、子どもたちも職員も、とても楽しみにしていました。

親父の会の皆さんには、運動会の係や綱引き、焼き芋、もちつきなど、たくさんのお力添えをいただきました。

また、地域の方々や各小・中学校とも様々な交流活動をさせていただきました。

多くの方々に、この一年間も大変お世話になり、ありがとうございました。次年度も職員一同、力を合わせてまいりますので、よろしく願いいたします。

本年度最後のぐるんぱ



【2・3月のきらり】



「春ですよ、起きてください。」と雛人形に呼びかけて、一人一つずつ、そっと丁寧に飾り付けました。

飾った雛人形を見て、歌を歌ったり、白酒（カルピス）で乾杯をしました。一人一人の個性溢れる、世界に1つだけの手作りお雛様も製作しました。



【お雛様を起こして、みんなで飾りました】



総合的な学習の一環として、1月に園に遊びに来てくれた柁城小の4年生が、楽しい企画をして、今度は学校に年長・年中組を招待してくれました。

面白そうなブースがたくさんあって、ゲームやダンスなどを楽しませてもらいました。手作りのプレゼントも準備しており、お土産をたくさんもらいました。



【柁城小体育館で4年生との交流活動】



お別れ遠足に千鳥公園まで歩いて行きました。年少さんを年長組が守ってあげながら歩きました。雨が予想されたので、公園で遊んだ後、早めに歩いて帰り、園でお弁当をいただきました。

この春第一号の幼虫を年少組がのぞき込んでいます。「キャー。」「怖い。」とおそろおそろ近付いてきて、じっと見ていましたが、そのうち、「可愛い。」と触り始めました。



【ツマグロヒョウモン幼虫との出会い】

【お別れ遠足】



年長組は、卒園に向けての準備や練習に取り組んでいます。幼稚園最後のぐるんば、最後のお弁当、最後の給食、最後のどんぐり、とひとつひとつの事に感謝を伝え、大切に終えてきています。その姿を見つめる年中組の目も真剣です。

小学校でも、給食よろしくをお願いします。

【卒園式に向けて】

